

広報

くにこみ

2 0 0 2

3

●平成14年3月15日

NO.345

巣立ちの時

卒業式
県北中学校

県北中学校卒業式は3月13日に挙行され、127名（男61名・女66名）が学び舎を巣立ちました。卒業証書を手し、楽しかった中学生生活を振り返り、友との分かれを惜しみつつも、多くの生徒が15日の高校入試へ挑みます。新たな生活へ向け、希望や夢、そしてすこしの不安を抱きながらの旅立ちの時です。

卒業おめでとうございます。



巣立ちの歌を合唱する県北中卒業生

C O N T E N T S

4月から変わります	2
2月のグラビア	6
住所変更の届出は忘れずに	8
インフォメーション	10
生涯学習つうしん	12

変わります

の4月からは、いつかの制度に私たちの生活に大きく関わらせていただきます。

ごみの出し方

これまで燃えないごみとしてクリーンボックスで缶などと一緒に出していたびんは、色により3種類に分別し、ペットボトルもそれぞれ資源専用袋で出してください。ごみの減量化・資源化のためには、リサイクルの出発点である家庭での分別排出が何よりも必要です。町民みなさまのご理解とご協力をお願いします。(詳しくは広報2月号6・7頁を参照ください。)

ペットボトルも資源専用袋に



「リサイクルの日」にだす

- 藤田・山崎・石母田地区
…毎月第2土曜日
- 小坂・森江野・大木戸・大枝地区
…毎月第4土曜日



ペットボトル専用袋 45%
ペットボトル・びん兼用袋30%
ペットボトル・びん兼用袋20%



PET

このマークが付いている容器は、資源としてリサイクル可能なペットボトルです。キャップをとり、水洗いの後につぶして専用袋に入れて、「リサイクルの日」に出してください。

びんは3種類に色分けして

飲み物、食料品のびん (割れたものも含む)
ジュースやドリンク類、食べ物や調味料、食用油、ワインや洋酒などのびん類

洗って色別に3種に分別

無色(透明)びん	茶色びん	その他の色びん
無色びんに○をつける	茶色びんに○をつける	その他の色びんに○をつける

資源専用袋にそれぞれ入れ、名前を記入し、燃えないごみの日に出す

- ◆ リターナルびん(生きびん)…繰り返し使われるビールびんや一升びん、ジュースのびんは、今までどおり洗ってリサイクルの日に指定の場所へ。
- ◆ 飲料、食料品以外のびん(化粧品類のびんなど)…今までどおりクリーンボックスで、空き缶、ガラスのコップ、板ガラスなどといっしょに、燃えないごみの日に出してください。

【指定袋以外での回収はいたしませんのでご注意ください】

問い合わせ 住民課生活環境係 ☎585-2116

預金の保護範囲がかわります

定期預金は4月から
1,000万円に

万一金融機関が破たんした場合、私たちの預金は現在全額保護されていますが、今年4月からは定期預金などについて保護範囲が金融機関あたり1,000万円までの預金とその利息に変わります。普通預金や当座預金は来年(平成15年)3月末まで全額保護が継続されますが、4月以降は同様に保護範囲が1,000万円までの預金とその利息になります。

平成14年
3月↓4月

平成15年
3月↓4月

普通預金等
定期預金等
預金保険の対象外預金

全額保護

合算して元本1,000万円までとその利息
破たんした金融機関の財産の状況に応じて支払い

詳しくは各金融機関にお問い合わせください。

4月から

新年度のスタートとなることや手続きが変更されます。特
点について、その概要をお

国民年金保険料の納付方法

- ・「保険料納付案内書」は国から送られます。
今まで町から送付されていた納付書は4月より国（社会保険事務所）から直接送付されます。
- ・保険料納付窓口が広がります。
4月からは、口座振替や全国の銀行、郵便局、農協、信用金庫、労働金庫などで納めることとなります。
役場窓口では納められません。

変わる1

「第3号被保険者」の届出は扶養者の勤務先へ

今まで届出は役場の窓口になっていましたが、4月からは配偶者の勤め先に提出することになります。

変わる2

保険料の「半額免除制度」が導入されます

4月から、今までの全額免除に加えて「半額免除制度」が導入されます。基準、内容等については住民課年金係にお問い合わせください。

変わる3

年金の請求先の変更について

4月から、役場窓口で年金請求手続きできるのは、第1号被保険者期間のみの方だけになります。
その他（厚生年金や第3号被保険者）の方は社会保険事務所で行うこととなります。

変わる4

国民年金が 変わります

国民年金制度が改正され、4月から町で行っている保険料収納事務などの一部を、国（社会保険事務所）で行うこととなります。



引き続き町で行う事務

- ・国民年金資格取得・喪失の届出
- ・保険料免除や学生納付特例の申請
- ・国民年金受給手続き（第1号被保険者期間のみの方と障害年金、遺族年金等）

問い合わせ 住民課年金係 ☎585-2179

平成13年度の国民年金保険料は3月29日までに必ず納めましょう



完全学校週5日制は、家庭や地域での教育機能の復興が求められます。

始まります

完全学校週5日制

今年四月から、毎週土曜日を休みとする「完全学校週5日制」が全ての公立の幼稚園・学校で始まります。

これまでより授業時間は週二時限少なくなり、学習内容も自ら学び、考える力を養うことを中心に、「生きる力」を育むことを目指します。

毎週土日が休みになることよって、家庭や地域での関わりが更に重要になります。町では、公

民館活動の充実や、地域活動の支援を進めることとしています。家庭や地域においても、生活上のルールや思いやりなどを学び、体験する機会の確保をお願いします。

小中学校一年生は
三十人学級へ

福島県では四月から、小学校一年と中学校一年を、一学級あたり現行四十人編成から三十人とす、少人数学級を実施します。新しい生活や学習に戸惑いがちな一年生に、きめ細かな指導ができるように導入されるもので、十五年度からは小学校二年生まで拡大されます。これにより藤田小では新入学児童六十一名により、現行二学級が三学級に、県北中新入学生徒一四名により三学級が四学級の編成となります。

振興計画の実現に向け

国見町振興計画審議会

国見町第四次振興計画は、昨年の三月に議会の承認を得て策定されました。この実現に向けた、具体的な取り組みを審査検討する国見町振興計画審議会が二月二十日に開催されました。

振興計画を具体化するため、毎年三カ年を見越した実施計画を作成し、同審議会に進捗状況の検証も含め、



審査いただきます。今回提出された計画では、平成十六年度までに、町で実施予定の事業は六十四件、総額四十五億五千万円となっています。この中には町民生活に密着する町道整備をはじめ、児童高齢者福祉施設、緑農住整備、藤田駅前整備や水道整備などが盛り込まれています。国見事業十一件、公立藤田病院改築、衛生処理組合などの事業も掲載されています。

審議会では、真剣な検討の結果、原案どおりの答申となり了承されました。閉会にあたり、富永町長から「豊かで住みよい活力あるまちづくり」、「心豊かな人

にやさしいまちづくり」の実現のために振興計画さらには実施計画に基づき、皆さんの意見を聞きながらまちづくりを進めて行きたいとの決意が述べられました。



国見ニュータウン内

町営住宅板橋南団地完成

国見町が国の補助を受け、昨年三月から国見ニュータウン内に建設をすすめていた、板橋南団地（C棟）がこのほど完成しました。この住宅は鉄筋コンクリート三階建て、全四十戸からなり、四月から入居可能となります。

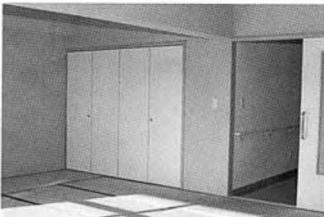
完成した住宅は、一階が高齢者向け住宅（シルバーハウジング）となっており、スロープや段差のない引き戸式の玄関、広いトイレや脱衣所など、お年寄りや障害者を持った人にも、やさしいつくりとなっています。

また、万一のための緊急通信システムが完備され、高齢者に対し必要に応じて生活指導等を行う、生活援助員が配置される計画で、そのための部屋や団らん室も確保されています。

一階にはシルバー住宅二DK（和室二・ダイニング）

が四戸、二階は一般住宅で二LDK（和室一、洋室一）、ダイニングとリビング）が三戸、三LDK（和室一、洋室二、ダイニングとリビング）が二戸で、三階は同様の間取りで五戸、合計十七戸です。

四世帯が入居できます。このほか各戸ごとの物置、駐車場、駐輪場も備えています。



高齢者等が集える団らん室

町ホームページがリニューアル

福島県伊達郡

国見町



Kunimi Town

暮らしの ガイドを充実



国見町のホームページが3月20日にリニューアルになります。

町民の皆様に関わりのある事柄をできるだけ分かりやすくお伝えするため「暮らしのガイド」として集約しました。また、皆様からご意見・ご要望を簡単に電子メールによりお寄せいただけるように機能強化をはかっております。

「暮らしのガイド」では、ごみの出し方や戸籍などの届出、町税や介護保険制度など生活上の知りたいこと、また、申請や届出時に必要なものがご覧頂けます。今後掲載内容の充実を図るとともに、イベント情報なども盛り込み、各種の申請書式をダウンロードできるように充実させていくこととしています。

新しくなる国見町ホームページにアクセスしてみてください。見た感想をお寄せいただければ、さらにパワーアップをしたいと思いますと考えております。

【問い合わせ】

企画商工課 ☎585-2927

E-mail : kikaku55@green.ocn.ne.jp

国見町ホームページアドレス

www.town.kunimi.fukushima.jp

[fukushima.jp](http://www.town.kunimi.fukushima.jp)

『広報くにもみ』もご覧頂けます

町ホームページの中の「広報誌」をクリックすると「広報くにもみ」がご覧頂けます。平成13年9月号から掲載しており、PDF形式を採用していますので、閲覧するには、アドビシステムズ社のAcrobat Reader 日本語版(無料で町ホームページ上から入手できます。)を準備ください。



暮らしのガイド
広報誌
国見ニュータウン
観光スポット
国見の祭り
産品紹介
国見町紹介
リンク集
HOME

町内に大型ショッピングセンター出店の計画があることから、二月十四日国見町商工会会長及び同商業振興協同組合理事長連名で、五千余名の署名を添えて、町へ慎重な対応を求める要望書が提出されました。

要望書の内容は、ホームセンターなど流通小売業を営む(株)ダイユーエイト(本社福島市)が計画している国見ショッピングセンターについて、商店街の死活問題であり、青少年の非行化、交通渋滞など大きな影響をもたらすと考えられることから、町においては都市計画変更(市街化区域に編入する線引き見直し)については、十分配慮されるよう求めているものです。また、商工会等では三月五日に県中小企業課、都市計画課、県北地方振興局および県北建設事務所など県の各機関にも、同様の要望をしています。



大型店出店計画で

町へ要望書提出



小坂地区 換地作業始まる

小坂地区県営ほ場整備事業も、水路に接した標準区画36aの農用地の区画整理工事が終了し、換地に向けた作業がすすめられています。観月台文化センターにおいて19名の換地評価委員が、公平・公正をもつとに、換地計画書原案の策定作業に着手しました。確定測量の結果、全面積は103ha、今後、受益者へのみなさまに原案が提示されることになります。

明るい選挙の推進へ

国見町明るい選挙推進協議会（齋藤喜助会長）では、県選挙管理委員会の協賛のもと2月22日、観月台文化センターにおいて大谷明夫先生（福島大学名誉教授）による「明るい選挙の推進と選挙制度」と題する講演会を開催、選挙制度や推進方法について理解を深めました。「政治家が出してもいい寄附は」などが出題され、問題を解きながら選挙ルールも学びました。



税を知ろう 税金教室

大木戸小及び藤田小学校学校では、6年生を対象に「税金教室」が開設され、税金の必要性・使われ方など理解を深めました。福島税務署の広報官からVTRを交えて説明がなされ「倉木麻衣はいくら所得税を納めたか？」など身近な話題をもとに、実際に1億円と同じ包みを持ちいての分かりやすい授業に、児童たちも税金のしくみや大切さを学習しました。

地域住民のための コンサート

（財）三井住友海上文化財団助成による「天羽明恵&吉田浩之コンサート」が2月16日観月台文化センターにおいて開催され、ソプラノとテノールの歌声が会場いっぱいに響き渡りました。また、当町の合唱サークルである「国見フラウエン」も参加し、一緒に2曲を奏でました。終了後、出演者たちの交流会が行われ、トップレベルの音楽家との懇談は、フラウエンのメンバーも音楽文化向上へのいい刺激となりました。





火伏せで無火災を祈願

国見町消防団

三月十日、国見町消防団恒例の初午行事が行われました。春先から新緑までの空気が乾燥し、火災が発生しやすくなるこの時期、火災予防を図るとともに、消防防災施設の点検を行い、非常時に備えます。

新しい家が建ち並ぶ、国見ニュータウンをはじめ、町内いたるところでは、防火水槽などの水利の確認とともに、放水訓練が行われ、また、新築住宅に水をかける「火伏せ」も行われました。

消防団幹部と町による消防防災施設の巡回が行われ、町内全域にわたり、防火水槽など来年度整備予定地なども視察しました。



分かれても友達だよ

幼稚園でお別れの会

一年間、ともに遊び、ともに学んだ幼稚園児も四月には小学生、町内五つの小学校に分散します。森江野幼稚園では三月五日「お別れ会」を催し、離れていても友達だよと歌を歌っては、想い出のテープを心に刻みました。保護者の方も参加し、園児たちの確かな成長を確認しながら、みんなでカツサンドによる昼食をとりました。

入学おめでとう

平成十四年度小学校新入学児童者名簿

小坂小学校 十七名

佐藤翔太 佐藤亜貴史 菅野兼矢
安孫子伸吾 高橋源太 山田憲一
渡邊しずか 赤坂春奈 山田愛理
佐藤はる香 梅谷菜月 後藤 葵
山田真子 渡邊 茜 菊池綾乃
寺島菜緒 武田みやび

藤田小学校 六十二名

安藤春樹 富永和哉 渡邊将輝
菊地喜仁 高野克哉 玉木優斗
佐藤寿樹 紺野恭平 吉田 陽
浅野湧哉 八島 傑 佐藤 涼
村木優馬 佐藤優平 鈴木亮太
黒田光貴 渡辺卓弥 松浦良太

村上修哉 佐藤真也 佐藤 俊
高橋慶太 佐藤 暁 仲野有輝

佐藤佑太 佐藤 晃 内村 航

大勝孝太 小野雄太郎 菅野颯人

鈴木龍成 板垣紳太郎 高橋雅治

佐藤愛奈 清水香澄 羽根智佳子

佐藤絵利香 遠藤玲菜 松田華歩

引地光希 栗原 渚 高橋侑花

佐野美咲 佐久間梨奈 佐藤直実

石幡朱里 大槻くるみ 佐藤直実

紺野真未 藤田菜穂子 八島 好

大竹加奈子 武田 蘭 吉田紗季

野村明香莉 河野美里 野村愛梨

後藤美桜 山田琴佳 福田綾乃

森江野小学校 十一名

栗沢陽太 佐藤剛大 佐久間亮介
佐藤龍介 石川稀世樹
吉田留衣 挽地 稔 佐藤絵梨華
遠藤愛実 徳江真里 齋藤彰可

大末戸小学校 六名

吉田真也 村上佑貴 遠藤菜々未
山田沙理奈 松浦瑞帆 星野亜季
松浦大己 鈴木直人 吉田良枝
(敬称略)

問い合わせ

教育委員会学校教育課
☎(685)2892



森江野幼稚園

異動のシーズンです

住所変更の届け出は忘れずに

三月、四月は、転勤や就職、進学、四月は、転勤や就職、進学の方、新たに国見町民となられる方、異動の時は住所変更の手続きを忘れずに行ってください。

住所を変更するときは役場への届け出が必要です。届けをしないうと、選挙ができなかつたり、年金や児童手当などの給付を受けられなかつたり、さらに入学や健康診断などにまで影響が出



窓口が混みあうことがあります。時間に余裕を持っておいでください。

主な届け出と必要なもの

- ・転入届 (14日以内)
印鑑 前住所地で発行する転出証明書 年金手帳 小中学生がいる場合は在学証明
- ・転出届 (転出前に)
印鑑 年金手帳 国民健康保険証 (加入者のみ) 老人医療受給者証 (受給者のみ) 印鑑登録証 (登録者のみ)
- ・転居届 (14日以内)
印鑑 年金手帳 国民健康保険証 (加入者のみ)

住所が変わると、住所変更届以外にも、上下水道、医療保険、

他の手続きも忘れずに

この時期は窓口が混みあうことが多くありますので、時間に余裕を持っておいでください。なお、戸籍の届け出(出生、死亡、婚姻、離婚など)は、土・日曜日や祝日でも、日直の職員が受け付けています。

てきます。

転入、転出、転居する方は期限内に住民課戸籍住民係で手続きをしてください。

納税などの手続きも必要です。下の問い合わせを参考に早めに手続きをしてください。なお、印鑑や保険証、身体障害者手帳など、必要なものをあらかじめ電話で確認した上でおいでになります。一度に手続きができます。また、電気や電話、ガス会社への連絡も忘れずに！

★問い合わせ

住民課 戸籍住民係
☎(585)21115

自動交付機をご利用下さい。



お休みの日でも時間外でも、「町民カード」があれば、自動交付システムで、住民票、印鑑証明書及び税関係証明書の発行が簡単になります。どうぞご利用ください。

一人ひとり専用のカード、「町民カード」が必要です。町民カードの初回登録料は無料、発行手続きは住民課戸籍住民係において平日8時30分から17時まで受け付けております。

利用には「町民カード」が必要です

設置場所と利用時間

設置場所	国見町役場 (住民課 窓口前)	親月台文化 センター (電話ボックス脇)
利用時間		
月～金曜日	8:30～18:00	8:30～21:00
土・日・祝日等	8:30～17:00	8:30～17:00

※文化センターでは毎月第1月曜日の休館日は利用できません。

手続きの問い合わせ先

- ・戸籍 住民票 印鑑登録 住民異動届
ごみ収集 し尿くみ取り
……………住民課☎(585)2115
- ・障害者福祉 老人福祉 生活保護 児童
手当 保育所 国民健康保険 老人医
療 乳児医療 予防接種 母子手帳 健
康診断など……………保健福祉課☎(585)2793
- ・納税関係……………税務課☎(585)2778
- ・上水道……………水道課☎(585)2997
- ・下水道……………都市整備課☎(585)2984
- ・小中学校への転校
……………学校教育課☎(585)2892



問い合わせ
住民課戸籍住民係 ☎(585)2115

すすんで受けよう 総合検診



保健だより

保健福祉課 保健増進係 ☎(585)2783

と き 4月22日～26日、30日、5月1・2・7・8・11日 [延べ11日間]

検診科目	対象者	料金	
結核検診	昭和62年4月1日以前に生まれの方	無料	国民健康保険に加入されている方は、無料となります。 年齢等の確認のため保険証を必ず持参して下さい。 また、70歳以上の方、住民税非課税世帯、生活保護世帯の方も無料となりますので、受付に申し出てください。
基本健康診査	昭和60年4月1日以前に生まれの方	800円	
肝炎検査	40歳～69歳までの希望者	600円	
前立腺検査	50歳～69歳までの希望男性	400円	
胃がん検診	昭和38年4月1日以前に生まれの方	600円	
骨粗鬆症検診	18・20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・69歳の女性	400円	

*総合検診とは… 一度の検診で結核検診、基本健康診査、胃がん検診、骨粗鬆症検診(女性のみ)を一度に実施する検診方法で、受診者の皆様の利便を図ります。

*** 乳児健診 ***

該当乳児	実施日	受付時間	会場
・ 3か月児 (平成14年1月生まれ) ・ 9か月児 (平成13年7月生まれ)	5月23日(木)	午後1時30分～午後2時	親月台文化センター 第1和室

《健診内容》 ☆医師の指導、身長・体重測定、調乳、離乳、予防接種などについて
《持参するもの》 ☆母子健康手帳を忘れずに!

ポリオ集団予防接種 (平成14年度実施日程について)

実施日	対象地区	受付時間	会場
平成14年6月10日(月)	藤田地区	午後1時30分 ～午後2時	親月台文化センター 大研修室
平成14年6月11日(火)	藤田地区以外		
平成14年10月8日(火)	藤田地区		
平成14年10月9日(水)	藤田地区以外		

《対象乳幼児》
実施日に満3か月から90月未満までの1回もしくは2回未投与の乳幼児
※注意すること…6週間以上の間隔で2回投与します。
《持参するもの》
☆ポリオの予防接種予診票を記入し、母子健康手帳と一緒に持ちください。

個別予防接種の受け方について

乳幼児等の個別予防接種は国見町内の指定医療機関に限られておりましたが、平成14年4月1日から伊達郡内の指定医療機関で受けることができるようになりました。予約については役場への手続きは不用となり、直接医療機関ですることになります。

伊達郡内の予防接種実施医療機関一覧については、就学前のお子さんをお持ちの保護者の皆様へすでに送付しております。

定期予防接種では、ツ反・BCGを除き90月未満まで接種可能です。まだ未接種の予防接種があって実施医療機関を知りたい保護者の皆様は、役場保健福祉課保健増進係までお問合せください。

なお、ポリオ予防接種、小・中学校で該当する予防接種は、従来どおり集団で実施いたします。



国見町運行の市町村バス

4月から土曜日は すべて運休となります

国見町では県の指定を受け、市町村生活バスとして「藤田・貝田線」と梁川町と共に「梁川・藤田線」の2路線を、(株)福島交通に委託し町民の足の確保のため運行しております。

この2つの市町村バス路線は、4月からすべての土曜日が運休となりますのでお知らせいたします。

また、乗合バス路線についても、第2・第4土曜日に運休していた便は、すべての土曜日が運休となります。(ただし、すべての土曜日を運行していた便はそのまま土曜日にも運行します。)

市町村バスは、利用者の減少により存続が困難になった路線を、町民生活上必要な路線として町が運行しているものです。これからも、皆様の積極的なバスの利用をお願いします。

【問い合わせ】

住民課 生活環境係 ☎(585)2116

インフォメーション

募 集

健康福祉祭スポーツ 交流大会参加者募集

高齢者のスポーツと文化の総合祭典である「うつくしま、ふくしま。健康福祉祭」が五月十六日～十七日に福島市で開催されます。

この祭典の中で、ま総合運動公園などで行うスポーツ交流大会(第十回すこやか福島ねんりんピック)の参加者を募集します。

▼競技種目：卓球、テニス、ベタンクをはじめ剣道や囲碁など全二

十一種目▼参加資格：県内在住の六十歳以上の方▼申込期限：四月十五日

※参加料は無料ですが参加人数に限りがあります。詳しくは次に問い合わせ下さい。

★問い合わせ

防県長寿社会推進機構(534)2225
役場保健福祉課福祉係(585)2793

ケアワーカー養成講座受講生募集

福島県指定(厚生労働省ホームヘルパー養成研修2級課程)ケアワーカー養成講座への受講生を募集します。

▼実施時期：四月二十三日から六月二十九日までの主に火・水・木の週三日間程度、計二十五日間▼定員：二十名程度▼実施場所：まごころサービス国見センター1研修室等▼講座内容：厚生労働省ホームヘルパー養成研修2級課程カリキュラム

▼受講費用：六万八千円▼申込み締め切り：三月三十一日

★資料請求・問い合わせ・申込み まごころサービス国見センター(585)5923

福島いのちの電話
公開講座受講生募集

さまざまな問題で悩んでいる方へ、電話を通して、悩みを乗り越え、生きる力と素晴らしさと呼びかけている民間ボランティア団体「福島いのちの電話」では次により公開講座を開設します。また、ボランティアにまた活動いただける相談員を募集しています。

◇公開講座：『支えあって生きる』をテーマ

西分署だより

春の火災期到来

今年も春の火災予防運動がはじまりました。「たしかめて。火を消してから 次のこと」をスローガンに、防火意識の普及啓発に努め、皆さん一人ひとりが、火災予防を実践できるように働きかけております。

また、貴重な財産である緑を守ろうと、山火事防止期間が、四月十日から五月九日までの期間で実施されます。

空気が乾燥し風が強いこの時期、いったん火がつくと急激に延焼拡大する危険性が高くなっています。タバコの投げ捨てや焚き火の火の不始末など、ちょっとした不注意から火災が多く発生しております。火の始末は確実に行うという、防火習慣を身に付け、火は絶対に出さないという意識のもと、繰り返し消火の確認を行いましょう。

伊達地方消防組合西分署
☎582-3190

★問い合わせ

福島いのちの電話事務
局(536)0032

悩み・不安・孤独…
そんなとき
「いのちの電話」へ
相談受付ダイヤル
☎536-4343

お知らせ

未就職の高校生へ 能力開発支援給付金

福島県では、今年三月に県内高校を卒業し、就職が決まっていない方を対象に、就職のための教育訓練受講費用を給付する「能力開発支援給付金」制度を設けました。職業能力の開発と早期就職の促進を目指しています。

給付額は指定教育訓練施設の受講費用で、訓練の修了（就職を理由とした中止も含む）が要件で、受講開始一

週間前まで県能力開発協会に受給資格認定申請が必要となります。指定施設など詳細は問い合わせ下さい。

★問い合わせ

県庁職業能力開発課
☎5217300

事業主の皆さんへ

労働保険の年度更新

平成十四年度の労働保険の年度更新をする時期がまいりました。四月初めに福島労働局から送付される申告書と記入要領をよくお読みいただき、五月二十日までに最寄の銀行郵便局、労働基準監督

署、福島労働局において手続きをされますようお願いいたします。

★問い合わせ

福島労働局総務部労働保険徴収室
☎53364607

配偶者暴力相談 支援センター開設

「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」の施行により、四月一日から次の機関が「配偶者暴力相談支援センター」に指定されます。

① 県婦人相談所 ☎52211010 ② 県東北保健福祉事務所 ☎5341410

③ 県男女共生センター ☎024312318301

支援センターでは、配偶者などからの暴力についての相談、各種情報提供などを行いますので、お気軽にご相談ください。

★問い合わせ

県庁児童家庭課児童福祉 ☎5217174

保健福祉事務所が開設

福島県では、保健と福祉の連携を強化し、県民サービスの向上を図るため、4月1日から社会福祉事務所と保健所を統合し、保健福祉事務所を開設します。

新しい保健福祉事務所は、地域の総合的な保健・医療・福祉行政の拠点となり、これまで社会福祉事務所と保健所で実施していた業務は、引き続き保健福祉事務所で行います。（精神保健福祉に関する一部業務の窓口が可になります。）

東北保健福祉事務所

〒960-8012 福島市御山町8-30
（現県北保健所庁舎）
☎534-4101 FAX534-4105

お忘れなく

学保険証の手続き

国民健康保険において、修学のため遠方に居住されている学生の学保険証が特例として交付されています。交付を受けている方で、この春、大学や専門学校を卒業し、実家に戻る方や会社等に就職し職場の保険に加入する場合は、学保険証の廃止の手続きが必要となりますので忘れずに届け出てください。

届け出は、学保険証

世帯に交付してある国民健康保険証、印鑑、また、社会保険の保険証をお持ちのうえ、保健福祉課国保係へ届出下さい。

★問い合わせ
保健福祉課国保係
☎5852785

4月の心配ごと相談

5日(金) 佐久間 巖⁺、佐藤 広美⁺、武田 豊⁺
15日(月) 佐久間フミ⁺、菊地 平助⁺、松浦ひろ子⁺
25日(木) 投馬(2階)相談室
●場所 投馬(2階)相談室
●時間 午前9時～正午

人口と世帯

平成14年2月1日現在
人口 11,089人(-19)
男 5,340人(-19)
女 5,749人(±0)
出生 4人 死亡 12人
転入 19人 転出 30人
世帯 3,197世帯(+8)

誕生おめでとう

佐藤 唯⁺(第12)

村上 遥香⁺(藤田宮前)

博彦⁺(麻里子⁺)

菊地 礼華⁺(石母田西)

喜勝⁺(ひとみ⁺)

渡邊 香乃⁺(山崎小節)

重弥⁺(裕子⁺)

玉木 フサ⁺72(小坂)

板橋 哲雄⁺55(耕谷)

渡邊仁太郎⁺88(泉田)

菅野金次郎⁺76(藤田宮前)

武田ヨシノ⁺85(泉田)

菊地 昭平⁺70(山根)

齋藤 タカ⁺70(石垣)

佐藤 ツヤ⁺88(宮前町)

(2月末日までに、当町窓口で受付した方で、住所を有する方を掲載しました。)

掲載を希望されない方は、届け出の際にお申し出下さい。

楽しく有意義な 活動ができました

～各学級が閉講式～

阿津賀志学級
平成十三年度阿津賀志学級閉講式並びに交通安全大
学終了式は二月二十二日、
観月台文化センターにおい
て、学級生百四十余名の出
席のより、盛大に開催され
ました。
式では、富永町長からの
慰労と励まし、のメッセー
ジが寄せられ、年間学習活
動が報告されました。すべ
ての全体学習を受講した二十
三名へ皆勤賞が、一回欠席
の二十名には精勤賞が公民
館長から授与されました。
百九名へ交通安全大学終

生涯学習
つうしん



国見町教育委員会生涯学習課
(観月台文化センター)
☎(585)2676 FAX(585)2707



了証が授与され、交通安全
への認識を新たに事故の絶
無を誓い合いました。
佐藤忠美町議会議長から
の祝辞につづき、速藤眞桑
折警察署長から管内の交通
事故・犯罪の現況等の報告
と指導・激励が寄せられ、
学級生を代表し安藤政治委
員長が謝辞を述べました。
参加者は一年間の活動を成
し遂げた達成感を喜びあい
ました。
終了後、特別公演として、
国見町交通安全母の会(ボ
ングリ劇団)による演技「お
茶の間劇場：悪徳商法怖い
こと怖いこと！」を観賞し、
巧妙な手口にだまされない
賢い消費者になることを学
びました。

成人学級
十三年度の努力事項とし
て、「自ら進んで学習に参加
し、仲間づくりに努める」
「自分の住んでいる町の理
解を深め、問題について考
えよう」学習の結果を生か
し、「自己を高めよう」と設
定し、活動しました。
学習内容は、学校教育に
関すること、体力づくり、
見聞を広げる見学学習、一
般教養に関することと、来
年度の学習計画案の作成と
新年の抱負を語る会等、年
間十二回の学習会を実施し
ました。
出席率も平均五〇%を超
え、努力事項の、自分から

保育ボランティア募集



公民館では、乳幼児を持つお母さん
や子育てに関わっている人を対象に「子
育て教室」を開いています。
お母さん達が学習している間、乳幼
児のお世話をしてくださる「保育ボラ
ンティア」を募集しています。
保育とともに教室生親子との交流や、
芋を茹でて秋には焼きいもパーティーも
開催します。
昨年は、25名の方々にご協力を頂き
ました。今年もお手伝いいただける方
を募集しています。

《問合せ・申込》
教育委員会生涯学習課 ☎(585)2676

進んで参加：の実践ととも
に、学習意欲の向上が図ら
れました。
学習会の記録として、各
学級会の資料を入れた、文
集『あしあと』を作成。一
年間の活動成果として、ま
た、都合で出席できなかった
方も学習の内容が把握でき
るよう編集しました。
例年、男性の方の入級が
少ない状況でしたが、今年
度は四十三名の学級生のう
ち男性十二名の参加により
開催されました。
来年度も、更に充実した
内容により、仲間づくりと
学習に励めるよう、努めて
まいります。多くの方の参
加をお待ちいたします。

新しい本が届きました

～文化センター図書室～

〈一般図書〉

- * 広瀬光治のゆびあみレッスン.....広瀬光治
- * はじめての刻字.....村山臥龍
- * 最新ソフトパレー・ハンドブック.....豊田博也
- * 国宝の旅.....講談社
- * 絵でがみに夢をのせて...絵でがみで自分史をつくる会
- * 昭和路地裏大博覧会.....高橋芳則
- * 日本人はるかな旅...NHKスペシャル日本人プロジェクト
- * 里山図鑑.....おくやまひさし
- * 笠雲.....諸田瑠子
- * 声に出して読みたい日本語.....斎藤孝

〈児童図書〉

- * 木の実ノート.....いさわゆうこ
- * ベロるべろあ.....さとうわきこ
- * モモタロウが生まれた.....黒島英俊
- * ドッジの風.....岩崎京子
- * スクランプル・マインド.....キャロル・マタス
- * 日本の神話.....松谷みよ子
- * マインズ・アイ.....ポール・フライシュマン
- * あいうえおちゃん.....森絵都
- * タテゴトアザラシの親子.....結城モイラ
- * 魔法使いはだれた...ダイアナ・ウィン・ジョーンズ

図書電算化のため、新しく「利用者カード」の受付をしています。この機会に登録をおすすめいたします。



くみに女性教室

昨年五月に開講したくみに女性教室は、十二回の全休学習と、スポーツ民踊、ロマンドール、煎茶の三つ

のグループ学習を終え、二月十三日に閉講式を迎えました。

最終学習では、初めての試みとして「わたしの自慢料理」をつくりました。各班毎に話し合い、準備しながら、一年をふり返りしました。

次年度も、内容をより充実させ、皆が主体的に参加できる教室を目指したいと思います。

少年仲間づくり教室

少年仲間づくり教室の閉



講式は、二月二十三日に親月台文化センターで行われました。

式に先立ち、料理教室を行い、食生活改善推進員の協力を得て、手打ちうどん作り挑戦しました。子どもたちは、悪戦苦闘しながらも、力いっぱいうどん粉をこね、麵棒でのぼし、美味しい手打ちうどんができました。

閉講式では、二名に皆勤賞が授与され、また、「少年仲間づくり」に参加してという題で、東海林綾さん(藤田小五年)と、渡辺駿くん(藤田小五年)が発表し、一年をしめくくりました。

スポーツ

楽しく スポーツ教室

2月に開催した卓球とミニサッカーの教室。講師は卓球が元国体選手の斎藤ハツ子先生、ミニサッカーが吉田友和先生。受講生は基礎と応用ゲームをとおして、それぞれの競技の楽しさを体験しました。



ソフト パレーボール 大会に出場

桑折町で開かれたソフトパレーボール大会に出場した石母田チーム。練習の成果を十分に発揮し、大健闘しました。



31 ペアが 熱戦

グリーンアリーナ923で行われた第5回国見町インドアテニス大会には31ペアが参加し、熱戦を繰り広げました。

- 【優勝】▶男子 高橋・山崎組
- ▶女子 吉田・高橋組
- 【準優勝】▶男子 渡辺・菊地組
- ▶女子 八島・渡辺組
- 【3位】▶男子 山崎・小島組
- ▶女子 松崎・松崎組



国見ニュータウン

72区画
分譲中

今がお奨め

- 1. 国見町がしっかり支援**
ニュータウン分譲斡旋奨励金支援事業として分譲斡旋を頂いた場合、1区画あたり30万円が支給されます。
- 2. 建てるとうり**
Uターン者建築推奨事業として土地家屋に関わる固定資産税1カ年分が交付されます。

平成13年度において、分譲斡旋奨励金支援事業として5件1,500千円が、またUターン者建築推奨事業として22件1,862千円が交付されました。



至福島 東北自動車道 国見IC 至仙台



平成13年春撮影

更に発展する街を目指し

国見ニュータウンでは、六十一世帯約二百名の方が入居され、新しい町が形成されています。恵まれた立地条件とめくもりの街並みは、住んでいる方にゆとりと安らぎを与えてくれます。居住される方から要望の多かった、防犯灯(街路灯)についてこのほど設置され、暗かったニュータウン中ほどを照らしはじめました。これからも皆さんの声を大切に、更に発展する街を目指していきたくと考えています。

安心さらに确实

マイホームは、家族の夢、将来を描くものだから、安心・確実なものを選んでください。国見ニュータウンは、国見町が国の補助のもと、しっかりと造ったものだから、安心さらに格安です。現在72区画を分譲しており、先着順に要望区画が選択できます。建築期間の制限は無く、将来予定される子供さん等のためにも購入いただけます。詳しくはお気軽にお問い合わせください。

- POINT 1 下水道完備
- POINT 2 お求めやすい坪10.2万円から
- POINT 3 74坪~139坪のゆとりの立地
- POINT 4 段差のない車道と歩道
- POINT 5 憩いの緑地公園4カ所
- POINT 6 恵まれた立地条件 国見IC藤田駅まで数分

お申込み・お問い合わせ
国見町企画商工課 ☎585-2927

小なみオたち

PTA学年行事の思い出

大木戸小 五年 阿部真希
今年は、白石でこけしの給付けに挑戦しました。うまくできるか不安でしたが、目をかいているうちに楽しくなり、まゆ毛、着物のかざりと次々にかき足していきました。自分だけのこけしができました。手作りの大変さと楽しさを感じることができた一日でした。

力を合わせた学芸発表会

大木戸小 五年 谷津久美子
私たちは、白雪姫を英語劇で発表しました。たった七人のクラスですが、みんなががんばってむずかしいせりふも覚えました。衣装や道具も自分たちでそろえました。とても大変でしたが、力を合わせれば何でもできると思いました。

苦しい時、この思い出を生かしてがんばりたいです。

編集 発行
国見町 総務課

〒969-1792
福島県伊達郡国見町大字
藤田字一丁田二の1
TEL 0245-855-2111
FAX 0245-855-2118
E-mail:kms23@jeans.com.jp